

大阪府感染症発生動向調査週報 (速報)

2018 (平成 30) 年 第 29 週 (7 月 16 日～7 月 22 日)

今週のコメント

～ヘルパンギーナ～手洗いが重要

定点把握感染症

「ヘルパンギーナ引き続き増加」

第 29 週の小児科定点疾患、眼科定点疾患の報告数の総計は前週比 11.9%減の 2,351 例であった。定点あたり報告数の第 1 位は感染性胃腸炎で以下、ヘルパンギーナ、A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎、RS ウイルス感染症、手足口病で、上位 5 疾患の定点あたり報告数はそれぞれ 4.1、2.0、1.9、1.2、1.1 であった。

感染性胃腸炎は前週比 12%減の 812 例で、南河内 6.6、中河内 5.4、泉州 5.1、北河内 4.8 である。

ヘルパンギーナは 26%増の 390 例で、大阪市北部 4.3、北河内 4.2、豊能 2.7、大阪市西部 2.5 であった。

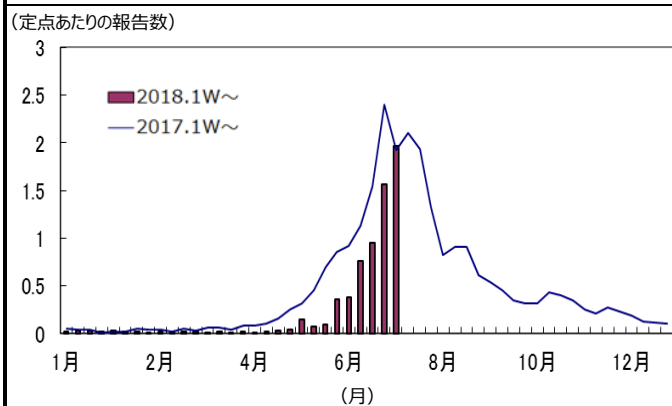
A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎は 30%減の 369 例で、中河内 2.9、堺市 2.7、大阪市南部 2.3、豊能 2.0 である。

RS ウイルス感染症は 26%増の 230 例で、大阪市北部 2.4、堺市・大阪市西部 2.1、南河内 1.7 であった。

手足口病は 23%減の 217 例で、北河内 2.9、泉州 1.8、三島 1.1 である。

ヘルパンギーナは 7 週連続して増加中である。

ヘルパンギーナ



RS ウイルス感染症

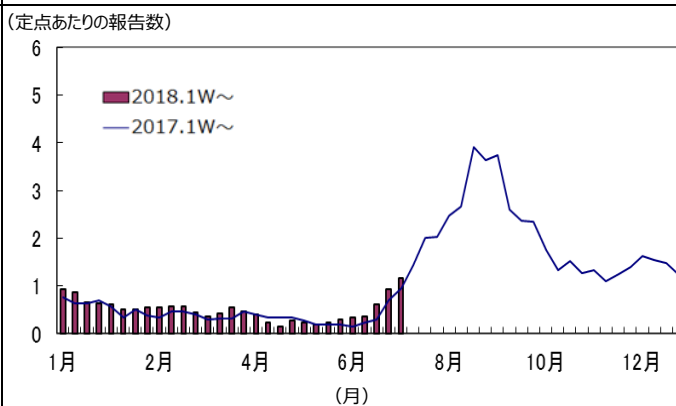


表 1. 大阪府小児科・眼科定点把握感染症の動向 (2018 (平成 30)年 第 29 週 7 月 16 日-7 月 22 日)

第 29 週 の順位	第 28 週 の順位	感染症	2018 年 第 29 週の 定点あたり 報告数	前週比 増減	2017 年 第 29 週の 定点あたり 報告数	2018 年 第 29 週の 年齢別 患者発生数 最大割合値
1	1	感染性胃腸炎	4.1	12%減	3.9	1 歳_15%
2	3	ヘルパンギーナ	2.0	26%増	1.9	1 歳_33%
3	2	A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.9	30%減	1.9	5 歳_16%
4	5	RS ウイルス感染症	1.2	26%増	1.0	1 歳_38%
5	4	手足口病	1.1	23%減	11.9	1 歳_30%

第 29 週のコメント

～腸管出血性大腸菌感染症～ 食肉・食材の十分な加熱処理、調理器具の十分な洗浄や手洗いの励行などにより、食中毒や感染拡大の予防を徹底することが重要です

全数把握感染症

腸管出血性大腸菌感染症

腸管出血性大腸菌感染症の原因菌は、ペロ毒素を産生する大腸菌で、代表的なものは O(オー)157、O26、O111 がある。汚染飲食物を介する経口感染がほとんどで、出血を伴う腸炎や溶血性尿毒症症候群を起こす場合がある。3-5 日の潜伏期において、激しい腹痛を伴う頻回の水様便の後に、血便となる（出血性大腸炎）。発熱は軽度で、多くは 37℃ 台である。有症者の 6-7% では、発症数日後から 2 週間以内に、重症の溶血性尿毒症症候群を発症する。

[感染症疫学センターはこちらへ\(外部リンク\)](#)

[感染症の話\(国立感染症研究所\)](#)

(累積報告数)

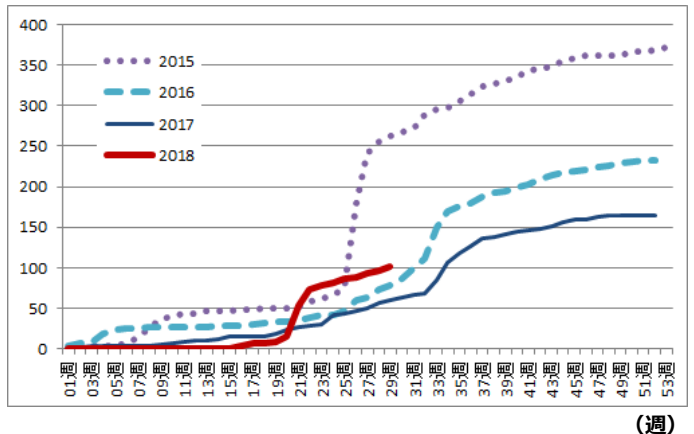


表 2. 大阪府全数報告数（2018(平成 30)年 第 29 週 7 月 16 日 - 7 月 22 日）

*) 注意：この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります

	疾患名	報告数	府内市町村別								府内累積報告数
			豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市	
3 類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	5	2		1		1			1	101
4 類感染症	コクシジオイデス症	1							1		1
	レジオネラ症	8			2	2			1	3	69
5 類感染症 (麻しん、風しんは除く)	アメーバ赤痢	1							1		42
	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	4	3						1		94
	急性脳炎	1	1								16
	後天性免疫不全症候群	1								1	74
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	2	1				1				40
	梅毒	12	1						1	10	649
	百日咳	7	2		1				1	3	262
結核 (2018 年 5 月分)	結核 新登録患者数：147 名 (内 肺・喀痰塗抹陽性 61 名) (府内累積報告数 723 名、内 肺・喀痰塗抹陽性 285 名)										
麻しん、風しん	報告はありません										

(2018 年 7 月 24 日 集計分)